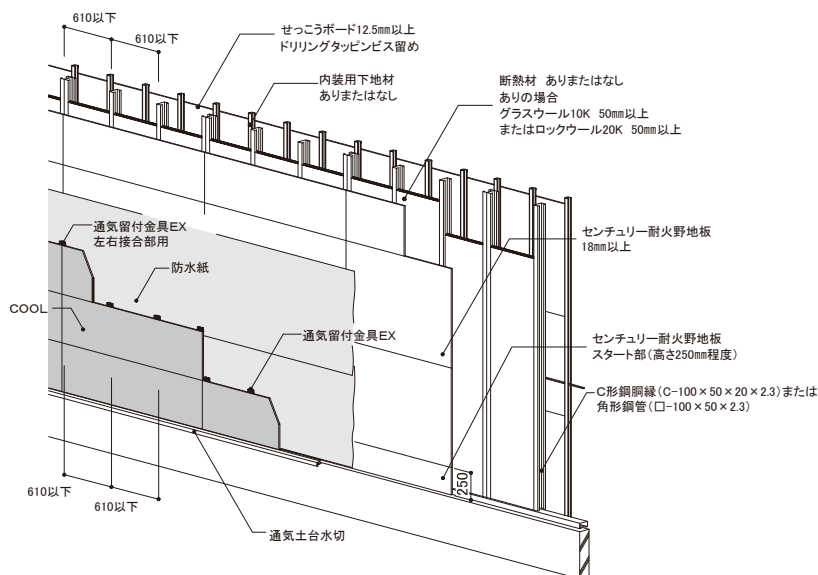


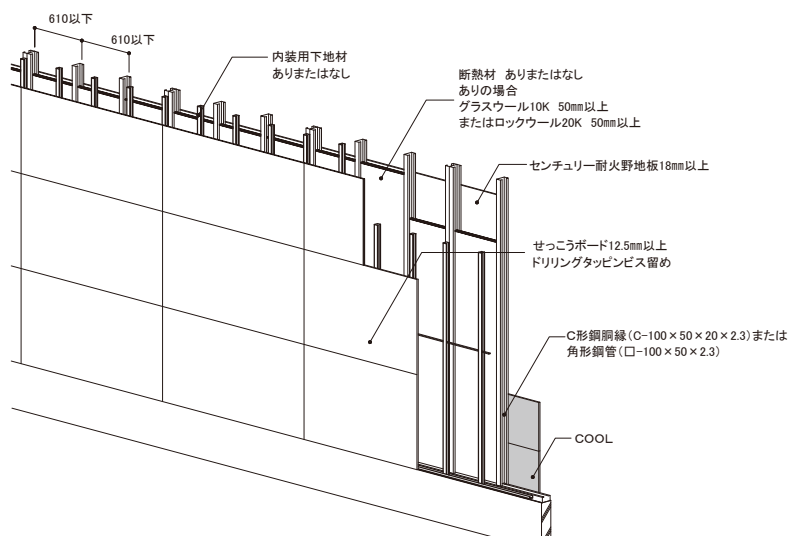
基本構成図

断熱材なし:FP030NE-0192-2(1) 断熱材あり:FP030NE-0192-2(2)

■下地組図(屋外側)



■下地組図(屋内側)



下地施工基準

■ 躯体・サッシ

- 躯体(鉄骨造)に縦胴縁を@610mm以下とし、外壁面よりも外側に出るサッシを使用してください。

■防水工事

- 通気土台水切を水平に取り付け、防水紙を上にかぶせて施工してください。
- 外壁防水措置は、原則として防水紙を使用してください。
- 防水紙はモエン透湿防水シートⅠ・モエン透湿防水シートⅢ・モエン透湿防水シートⅣまたはモエン遮熱シートⅠ・モエン遮熱シートⅡを使用してください。
- 開口部まわり、換気口まわり、配管まわり、必要箇所の水切り合い部、バルコニー天端などの部位には、純正防水テープを必ず使用してください。

■ 胴縁下地組み

- 隅縁はC形鋼(G-100×50×20×2.3以上)または角形鋼管(□-100×50×2.3以上)を使用してください。センチュリー耐火野地板の左右接合部等はC形鋼ダブル抱き合わせまたは角形鋼管(□-100×100×2.3以上)としてください。

■内装材工事

- せっこうボードの留め付け材(ビス)の仕様については、P5「屋内側被覆材の施工」をご参照ください。

■屋外側被覆材

- COOLの横目地と重ならないよう、センチュリー耐火野地板の張り始めは高さ250mm程度としてください。